

# 鏡野万葉のみち青少年文芸選奨・香々美川文芸選奨

第32回鏡野万葉のみち青少年文芸選奨と第22回香々美川文芸選奨に寄せられた多くの作品の中から入賞者が決定しました。(敬称略)

## 第三十二回 鏡野万葉のみち 青少年文芸選奨入賞作品

### 現代詩の部

#### 『小学生の部』

鶴喜小学校四年生 松尾 隼汰

カッターこぎ

オイーエス  
オイーエス

かけ声の中進んで行く  
カッターこぎ

みんなが息をあわせてこいでいく

「右流せ」船長のめいれいだ

左にいるほくは 必死になってこぐ  
船長のめいれいは ぜったいだ

「左に流せ」今度はやすめる

休めた時は 右の人が がんばってこいでいるのがわかる

ライフジャケットの中は とてもあつくあせだくだ

それでもほくたちは 一生けんめいこぐのが楽しい

先生が 暑い時にあつい事をみんなでする そんなことが大事と云った

ほくは それをきいてまたやりたいと思つた



#### 『佳作』

香々美小学校一年生

きょうのプール

プールでがんばったことは けのびなんだ

くらげうきもがんばったよ うまくなつてうれしかった

ほかにもあるんだ

だるまうきもがんばったんだ

プールになんかいいもはいつていると だんだんうまくなつてきたんだよ

でもできないおよぎもあるんだ

クロールとかね

たつくとときょうそをやったんだ

でもまけちゃった

はるとくんともやったんだ

しょうプールでみんなでおにごっこしたよ うれしかったよ

かえるも

いっしょにおよいだんだよ



#### 『宇佐見賞』

鶴喜小学校四年生 本山 水晴

わたしのうらがわ

わたしが立っているこのうらは いったいだれがいるのだろう

わたしが住んでるこの町の うらがわには ながあるのかな

気になつたらたしかめよう

ぐんぐん地をほつていくのさ

どんどんどんつきすむ ついたらその子と手をつなぎ

いっしょに地球を歩くん

あの子が立っているあのうらは いったいだれがいるのだろう

あの子が住んでるあの町の うらがわにはながあるのかな

うずうずしてきた たしかめよう

ぐんぐん地をほつていくのさ

どんどんどんつきすむ ついたらみんな手をつなぎ

みんな地球を歩くん

#### 『中学生の部』

##### 『佳作』

鏡野中学校一年生 高本 琥珀

誰かからのプレゼント

友達とけんかした

ぼつかり開いた穴

明日は私の誕生日・・・



最低な誕生日かも

ベットにもぐりこむ

今日のことを忘れるために

誕生日の朝

いつもよりも早く学校に来た

教室に入ろうとした時 足が止まった

ケンカの相手がそこにいた

目が合った

その時誰かに押されるようなしよげき

と同時に

「ごめん」の一言が口からこぼれていた

三秒後・・・

「いいよ」という一言が返ってきた

もう仲なおりができていた

私は固まりながらも後ろを向いた

後ろには誰もいなかった

不思議に思いながらもありがとうの一言

を言つて

友達にかけよつていった

今日は最高の誕生日に最高のプレゼントを

もらった気分

#### 『短歌の部』

##### 『小学生の部』

##### 『入選』

南小学校一年 竹原 綾

○がんばってひやくにんいっしゅおぼえ

たよすきないっしゅはじとつてんのう

##### 『佳作』

南小学校五年 澤田 敦士

○父さんの部屋はクーラー効きまくりほ

くも間借りし夏の居所

